

自校の指導ツールを他校の教師とともに検討し、各校の生徒特性に合った形へ改善を図る本コーナー。今回は、2年生に受験に向けた「3年生0学期」を意識させるための「受験シミュレーションシート」について検討する。

### センター試験を利用した受験シミュレーション

2年( )組( )番氏名( )

①まず、自分の得点を記入します。(理社は必要な科目の3年生本校平均点を記入)

5教科	国語	英語筆記	英語リス	英語計	数学IA	数学IIB				化学基礎	生物基礎
①	理系 文系										

理系は理科2科目と地歴・公民1科目、文系は地歴・公民で2科目と理科基礎2科目を使用します。

②次に志望校を前期・後期の2セット、傾斜配点も考えて換算点を記入します。(左端に文理の記入)

使用する理社の科目名を記入して、志望校を前期後期のセットで2つ書き込みます。

換算点をそれぞれに記入します。(小数第1位まで：第2位四捨五入)

文理	国語	英語筆記	英語リス	英語計	数学IA	数学IIB				判定	志望校 学部学科(日程)

③「センター試験集計結果」の冊子で分布に当てはめてみましょう。(P156～：データネット)

⇒判定を記入

判定だけを見るのではなく、度数分布のどの位置にあるのか、また昨年度の分布で合否の割合はどうなっているのか等をよく見ましょう。

④目標点

5教科	国語	英語筆記	英語リス	英語計	数学IA	数学IIB				化学基礎	生物基礎
④	理 文										

⑤目標点を取るための具体的な決意

福岡県立東筑高校では1月、2年生を対象にセンター試験を利用した受験シミュレーションを実施している。3年生がセンター試験の自己採点を行うために登校した日に、国語、数学、英語のセンター試験の問題に取り組み、自己採点した結果を志望大学の傾斜配点を考慮して分析し、3年生0学期の学習計画へとつなげるといふものだ。しかし、生徒の中には自己採点の結果に一喜一憂するだけで、3年生0学期の具体的な学習計画に結びつけられていない者もいるという。目標に向けて、何を、どのように努力していくのか、生徒が考えやすいシミュレーションシートへの改訂が求められている。

### 3年生0学期の 学習計画につなげさせたい

# Before

福岡県立東筑高校  
辻本貢士先生提供

「2年生 3学期  
受験シミュレーションシート」

### 課題

- ① 基礎固めが重要な3年生0学期に、国語、数学、英語の各教科で、自分がどの分野・単元の復習をする必要があるか、分かっていない生徒がいる
- ② これまでのセンター試験シミュレーションでは得点や判定のみにとらわれてしまい、日々の授業や学習の改善に結びついていない生徒がいる

### 検討メンバー



ツール提供者

福岡県立  
東筑高校

辻本貢士

つじもと・こうじ



岡山県・私立  
岡山中学校・高校

鷲見香織

すみ・かおり



鳥取県立

鳥取中央育英高校

前田幸男

まえだ・ゆきお

# 2年生 3学期 受験シミュレーションシート

## After



### センター試験を利用した受験シミュレーション

2年	組	番	名前
----	---	---	----

#### 第1志望大学・学部・学科(前期日程)

- ①まず、自分の得点を記入します。国語、数学、英語については総得点と大問別の得点を記入し、それぞれの結果に対する納得度を◎、○、△、×の4段階で自己評価します。理科、地理歴史・公民は必要な科目について本校3年生の平均点を記入します。理系は理科2科目と地理歴史・公民1科目、文系は地理歴史・公民2科目と理科基礎2科目を使用します。
- ②次に、第1志望大学(前期日程)の傾斜配点を確認して換算点を記入します。使用する理科、地理歴史・公民の科目名を記入して、換算点をそれぞれに記入します。(小数第1位まで、第2位を四捨五入)
- ③「センター試験集計結果」の冊子で分布(データネット)にあてはめて、判定を確認します。この時、判定だけでなく、度数分布のどの位置にあるのか、また昨年度の分布で可否の割合はどうなっているのかなどをよく見ましょう。
- ④高3の6月の模擬試験での目標点を記入しましょう。
- ⑤目標点を取るために、学習状況を整理しましょう。

### 改良ポイント

#### 1 結果には大問レベルで目を向けさせる

実際のセンター試験の問題に取り組む国語、数学、英語については、教科・科目の得点だけでなく、各大問の得点を書かせ、さらに結果の納得度を◎○△×で可視化させることで、自身の得意・不得意を明確に意識させる

#### 2 「これまでの成果」から内省させる

これまでの学習への取り組みで成果につながっていることを振り返った上で、3年生0学期にやるべきことを書かせて、その後の学習計画につなげていく

データネットとは、データネット実行委員会(ベネッセコーポレーション、駿台予備校)による、大学入試センター試験の自己採点を基に合否判定などの情報を提供しているサービス。

#### ① 自分の得点

	国語	数学 IA	数学 IB	英語 筆記	英語 リスニング	英語 計			化学 基礎	生物 基礎
総得点										
第1問										
第2問										
第3問										

#### ② 換算点

	国語	数学 IA	数学 IB	英語 筆記	英語 リスニング	英語 計			化学 基礎	生物 基礎

#### ③ センター試験集計結果による判定→【 】

	国語	数学 IA	数学 IB	英語 筆記	英語 リスニング	英語 計			化学 基礎	生物 基礎

#### ④ 目標点

	国語	数学	英語
※成果が上がっていて、これからも続けたい勉強法や学習習慣などについて記入			
※3年生0学期に克服したい苦手分野と、その学習法などについて記入			

⑤ これまでの成果と、これからの課題

大問別の得点を確認して成果と課題を考えさせる

入試まで残り1年間となるこの時期、生徒にはシミュレーションの結果に一喜一憂するよりも、得意や不得意を踏まえて第1志望大学を意識した学習を進めていくことが重要だ。そこで、受験シミュレーションシートにおいても、国語、数学、英語については、大問別に得点とその結果に対する自分の納得度を記入させることにした。それは、生徒本人が学習の軸を可視化する際に役立つのはもちろん、教師にとつては面談などでの生徒理解の資料にもなる。また、シートの最後には、「これまでの成果」「これからの課題」という2つの観点で3教科の学習状況を整理させ、その後の学習計画に反映しやすくした。

次ページでは、3人の先生方の検討の様子をダイジェストで紹介!



このマークのある図版は、加工可能なデータとして、ベネッセ教育総合研究所のウェブサイト (<http://berd.benesse.jp>) からダウンロードできます。「HOME → 教育情報 → 高校向け → 生徒指導・進路指導ツール集」でご覧ください。

## 2年生 3学期 受験シミュレーションシート



## 活用の流れ

- 1 シミュレーション結果をシートに記入し、担任に提出させる
- 2 面談を通して、気になる点などをフィードバックし、3年生0学期の学習をサポートする
- 3 次年度の3学年団や教科団の生徒理解の資料として活用する

前向きな気持ちと  
具体的な指針を持たせる

改訂のポイントとして議論の中心になったのは、センター試験のシミュレーション受験の結果を、いかにして生徒のその後の学習へとつなげていくかだ。この時期に生徒に感じさせたいのは過度な危機感でもなければ、無力感でもない。「頑張ればまだまだ間に合う」という前向きな気持ちと、「その端緒として3年生0学期に何をすればよいか」という具体的な指針だという共通認識の下、検討が進められた。そして、「第1志望大学合格のために、自分で考え、自分で決めた学習」に着手する経験がこの時期に必要なという仮説を立て、

シミュレーション受験したセンター試験の結果を、大問レベルで把握し、具体的な学習計画へとつなげていくことにした。なお、学習計画を「これまでの成果」と「これからの課題」という2つの視点で考えることで、教科担当の教師にとつて自身の授業のあり方や家庭学習課題の内容を見直すきっかけにもなるという意見も出された。

なお、東筑高校では2年生に対してセンター試験を利用したシミュレーションを行っているが、ベネッセの2年生2月のマーク模試など、その学校の生徒の状況に合ったアセスメントを利用し、各校に必要な3年生0学期を整備していくべきだということが確認された。

## 検討メンバーの先生に、自身の指導観や自校の生徒特性を踏まえて、ツールの活用方法や留意点などをお話いただきました

## 数値に熱を込め、高い目標の達成を目指す生徒を育てる

福岡県立東筑高校 辻本貢士 つじもと・こうじ



3年生0学期の意識づけは、本校において、大切に行っている指導の1つです。しかしそれは、単に「あと1年」と生徒を焦らせるものではなく、生徒一人ひとりが第1志望大学の入試で求められる力を実感し、今後どのような力をどうやって身につけていくかを考えるものであるべきです。みんなで同じ課題をこなす学習から、弱点克服、得意伸長を意図した「自分の学習」へと3年生0学期に切り替えをスタートできれば、より高い目標を達成できるでしょう。

私は、「自分の学習」づくりは、センター試験対策にとどまるものとは思っていません。自分が何を目指し、これから何をすべきかを考える力こそが、これからの大学、社会で求められるものですから、私たちは、大学入試の枠を超えたより重要な力を生徒に養っているのだと思います。様々なアセスメントを経験する今の高校生ですが、そこで明らかになった数値や評価に対して、教師や仲間の力を借りながら自分で思いや熱を込められる生徒を育てたいですね。

辻本先生プロフィール 教職歴20年。同校に赴任して9年目。教育推進部教務班主任。「自分で考え、自らの意志で行動できる生徒を育てたい」

学校プロフィール 全日制／普通科／共学／1学年約320人／2017年度入試合格実績（現役のみ）国公立大は、京都大、大阪大、九州大などに161人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大、同志社大、立命館大などに延べ200人が合格。

## 日々の学習と入試のつながりに気づけば、生徒は変わる

岡山県・私立岡山中学校・高校 鷺見香織 すみ・かおり



この時期に2年生に受験シミュレーションをさせる一番のねらいは、普段の学びと入試がつながっているのだと理解させることです。その理解をより確かなものにするためには、「どのような学習が今回のシミュレーションでの得点につながったか」を生徒自身に書かせることが大切です。クラスでこの受験シミュレーションシートを使用する場合は、その部分を丁寧に書くように強く求めます。それを面談などで担任が確認して、「毎日の学習が実を結んで、これくらい得点が取れたんだね」と後押しすることで、日々の学習における英単語や、数学の難問に対する取り組み方が粘り強くなってくると思うのです。もちろん、生徒の力だけでは学びの成果や課題にすぐに気づけないかもしれませんが、この時期だからこそ自分と向き合う機会が大切ではないでしょうか。

3年生0学期に、ほかと比べるとはななく、自分自身の課題を見据えて、現実を踏まえた対策を考えさせることができれば、きっと生徒は大きく変わるはずですよ。

鷺見先生プロフィール 教職歴18年。同校に赴任して13年目。高校1学年主任。国語科。「人に優しく、己に厳しく、勉強はたゆみなく」

学校プロフィール 全日制/普通科/共学/1学年約150人/2017年度入試合格実績(現浪計)/国公立大は、京都大、神戸大、岡山大、九州大などに44人が合格。私立大は、慶應義塾大、国際基督教大、中央大、東京理科大、同志社大などに延べ230人が合格。

## 自己を振り返るための力を、平素の学習の中で養う

鳥取県立鳥取中央育英高校 前田幸男 まえた・ゆきお



本校では、国公立大学志望の2年生は、1月中旬に2年生2月マーク模試の過去問題を使って弱点把握を行い、2月マーク模試、3年生6月マーク模試までの学習計画へとつなげます。模試で思うような成績が取れない生徒が途中で諦めてしまわないためにも、「今の自分に身についている力は何か」「もう少しで解けた大問はどれか」などとプロセス思考の振り返りが重要です。現時点では合格が難しくても、本人の意識の持ち方や教師の声かけによって、見事な逆転合格を果たす生徒は出てくるのですから。とは言え、生徒にとって学力面での自己分析は簡単ではありませんから、日々の授業の小テストなどでの自己分析を教師が設定し、生徒に習慣づけることが大切だと思います。

就職希望の生徒にも3年生0学期は必要です。卒業生に入社後に必要な力を語ってもらいながら、就職試験がピークを迎える3年生の秋までにどのような学び方、生活習慣を確立していくのかを生徒自身に考えさせる場をつくりたいです。

前田先生プロフィール 教職歴19年。同校に赴任して13年目。進路指導部。数学科。「感謝の気持ちが行動の原動力」

学校プロフィール 全日制/普通科(普通コース、体育コース)/共学/1学年約160人/2017年度進路実績(現浪計)/国公立大は、和歌山大、鳥根大、山口大などに9人が合格。私立大は、京都産業大、立命館大、近畿大などに延べ41人が合格。短大進学25人、専門学校進学51人、就職22人、公務員5人。

改良したいのに、どうすべきか分からない……

### 指導ツールを募集しています!

「改良! 指導ツール ビフォーアフター」では、取材にご協力いただける先生及び取材で検討させていただく「指導ツール」を募集しています。「自校で長年使っているツールを見直したい」「ツールのより効果的な活用法を検討したい」といった、課題意識をお持ちの先生方のご応募をお待ちしております。

〈個人情報の取り扱いについて〉をご確認いただき、必要事項①~④をご入力の上、指導ツールを添付して下記のe-mailアドレスにご送信ください。

※送信前に一度、生徒様の情報が削除されているかご確認をお願いいたします

- ①学校名・お名前
- ②分掌・ご教職歴
- ③ツールの内容(目的・活用時期・活用方法)
- ④ツールに対する課題意識、改善要望

view21\_since-1975@mail.benesse.co.jp

〈個人情報の取り扱いについて〉 この「改良! 指導ツール ビフォーアフター」のツール募集をご提供いただく個人情報は、今後の企画を検討する目的で利用いたします。お客様の意思によりご提供いただけない部分がある場合、手続き・サービス等に支障が生じることがあります。また、商品発送等で個人情報の取り扱いを業務委託しますが、厳重に委託先を管理・指導します。個人情報に関するお問い合わせは、個人情報お問い合わせ窓口(0120-924721、通話料無料、年末年始を除く、9時~21時)にて承ります。(株)ベネッセコーポレーション CPO(個人情報保護最高責任者) 上記をご承諾くださる方はご送信ください。